



さくら花

重点：4つのあ

- あいさつ ●あんぜん
- あい読書 ●あとしまつ

23

笑顔満開さわやか角小 平成29年12月25日(月)

明日から冬休み 良いお年を!

今年は12月26日(火)から1月14日(日)まで、20日間の冬季休業となります。子どもたちにとっては、クリスマスを食べたり、大晦日、お正月とごちそうを食べたり、家族みんなで楽しく過ごしたりなど楽しい行事が盛りだくさんです。寒い冬を風邪などに負けず、事故のない充実した冬休みにしてほしいと思っています。1月15日(月)には、新しい年を迎えて、すがすがしい気持ちで元気に登校してくれることを願っています。保護者の皆様、ご家族のみなさんもお互い良いお年をお迎えください。

今日の冬休み前の全校集会では、プロ野球の大谷翔平選手が高校1年生のときにつくった「目標達成シート」のことを話し、夢や目標の実現に向けて具体的な目標をしっかりと立て、小さな目標を達成していくことの大切さをお話しました。

「一日の計は朝にあり、1年の計は元旦にあり」という諺がありますが、頭も心も体も成長する1年を過ごすために、はじめの計画が大切です。英語でも「元旦は1年の鍵である」という諺もあります。元旦には、家族の健康を願い、自分の新しい一年の目標をしっかりとって良いスタートを切ってもらいたいと思っています。

よい正月を迎え、よい一年のスタートを切り、事故の無い有意義な冬休みになるよう願っております。

2018



大谷翔平選手が花巻東高校1年時に立てた目標達成表

| | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|------------------|-------------|------------|-----------------|------------------|----------------------|-----------|
| 体のケア | サプリメントをのむ | FSQ 90kg | インステップ改善 | 体幹強化 | 軸をぶらさない | 角度をつける | 上からボールをたたく | リストの強化 |
| 柔軟性 | 体づくり | RSQ 130kg | リリースポイントの安定 | コントロール | 不安をなくす | 力まない | キレ | 下半身主導 |
| スタミナ | 可動域 | 食事 夜7杯 朝3杯 | 下肢の強化 | 体を開かない | メンタルコントロールをする | ボールを前でリリース | 回転数アップ | 可動域 |
| はっきりとした目標、目的をもつ | 一喜一憂しない | 頭は冷静に心は熱く | 体づくり | コントロール | キレ | 軸でまわる | 下肢の強化 | 体重増加 |
| ピンチに強い | メンタル | 雰囲気にならな | メンタル | ドラ1 8球団 | スピード 160km/h | 体幹強化 | スピード 160km/h | 肩周りの強化 |
| 波をつくらない | 勝利への執念 | 仲間を思いやる心 | 人間性 | 運 | 変化球 | 可動域 | ライナーキャッチボール | ピッチングを増やす |
| 感性 | 愛される人間 | 計画性 | あいさつ | ゴミ拾い | 部屋そうじ | カウントボールを増やす | フォーク完成 | スライダークレ |
| 思いやり | 人間性 | 感謝 | 道具を大切に使う | 運 | 審判さんへの態度 | 遅く落差のあるカーブ | 変化球 | 左打者への決め球 |
| 礼儀 | 信頼される人間 | 継続力 | プラス思考 | 応援される人間になる | 本を読む | ストレートと同じフォームで投げる | ストライクからボールに投げるコントロール | 奥行きをイメージ |



メジャーリーグへの移籍が決まった大谷選手

(注)FSQ、RSQは筋トレ用のマシン (出所)スポーツニッポン [GoalSheet of Shohei Ohtani](#)

授業で勝負～授業研究会で授業力向上

11月2日に大きな研究会を終えたあと、タイの学校視察や十周年の行事等の合間を縫って、校内授業研究会も実施しました。

この研究会は、先生方の授業力向上、子供たちの学力向上を目指して、年に数回実施している校内の教職員の研修会です。11月15日(水)には1年松組で「生活」、12月12日(火)6年梅組で「算数」、12月19日(火)4年松組で「国語」の研究会が開催され、全教職員が参加して研修を深めました。指導いただいた南教育事務所や市教育委員会指導主事からは、「子供たちが生き生きと学習に参加している」「ペアやグループでの話し合いができ、意見を発表するときは、理由や根拠をつけて発表できている。」「ユニバーサルデザインによる見やすい板書になっており、子供たちが学習の見通しや授業の流れがわかるように工夫されている。」などの良さとともに、「1時間の授業での子供たちのゴールをもっと明確に」「ゴールを明確にした指導過程の工夫と教師の発問のあり方について」「話し合いでの教師の出番、指導の場について」などたくさんのご指導をいただきました。

子供たちの学力向上を保障するために、私たち教職員も子供たちが「わかる」「できる」「楽しい」授業づくりを目指して今後も研修を積んでいきたいと考えています。



6年生 認知症サポーター養成講座実施

12月21日(木)市の包括支援センターの保健師さんなど4名が来校し、厚生労働省の事業で、昨年度から全小・中学校で実施している「認知症サポーター養成講座」が6年生を対象に開催されました。

「認知症を学び地域で支えよう」のキャッチフレーズのもと、これからの高齢化社会を支えていく子どもたちに、認知症への理解と具体的な対応のポイントを学んでもらうための講座です。保健師さんたちから、寸劇を交えてわかりやすく教えていただきました。6年生も寸劇を楽しみながら、真剣に参加していました。



仙北市特別支援教育の会 合同クリスマス会

12月20日(水)に仙北市角館交流センターを会場に市内小中学校の特別支援学級や大曲支援学校せんぼく校の子どもたちのクリスマス交流会が開催されました。本校からも10名の子どもたちが参加し、それぞれの学校が準備してきた出し物やゲームで交流し、サンタクロースからプレゼントももらいました。角小の子どもたちは、分校の小学部の子どもたちと事前から練習してきた「きらきら星」の歌と合奏を披露し、まわりから拍手喝采をいただきました。クリスマスらしい雰囲気の中で、笑顔いっぱい交流を楽しみました。

なお、12月13日(水)には、せんぼく校小学部のみなさんと2年生が、本校で今年度2回目の交流会も開催しました。

